

事業概要【愛媛の未来を創造するアート×コレクティブインパクト創出事業】

申請者	愛媛県ほか 2 自治体※					初回採択回	令和 7 年度第 1 回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	407,378千円 (145,878千円)
経費の種類	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフ 整備事業	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	- 東京藝大との連携や、東京藝大を中核に産官学42機関が参画する「ART共創拠点」への参画により、アートによる新たなアプローチで地域コミュニティの活性化を図り、地域のアイデンティティを高め、本県の魅力発信やシビックプライドの醸成に繋げることで、県民の県外流出を抑制する。 - 地域アートの導入やアートコミュニティの形成に関する知識やノウハウをもった専門人材を育成やアートフェスティバルの実施により、アートコミュニティの形成を加速させ、更なる交流人口の拡大と地域経済の活性化を図る。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 県民参加型のアートフェスティバルを開催し、公募アーティストの創作活動を通して、アーティストと地域住民のコミュニティを形成するとともに、その運営に不可欠なボランティアの育成などに取り組む。 【ソフト事業経費】 ○アートフェスティバルの開催を通じたアートコミュニティの形成 (愛媛県) 80,168千円 ・アーティストの選定、作品制作、アートフェスティバルの開催 (今治市) 10,000千円 ・アーティストによる作品制作、展示 (砥部町) 7,000千円 ・アーティストによる作品制作、提示 ○文化芸術を支えるボランティアネットワークの構築 (愛媛県) 7,386千円 ・ボランティア人材の育成及び継続的ネットワークの構築 ○文化資源を観光誘客プロモーションの実施 (愛媛県) 41,324千円 ・様々な広報媒体を活用したクロスメディアプロモーション					【東京藝大との包括連携協定】  【ART共創拠点への参画】 	
地域の多様な 主体の参画	県、市町、大学が協働し、住民を巻き込んだアートフェスティバルを開催し、多様な主体と連携し、アートを活用したまちづくりを促進する。 ART共創拠点による評価を行うとともに、魅力的な地域づくりのために住民の声を吸い上げ、事業内容への反映に取り組む。					KPI	①県外への転出者数 (−2,005人) ②アートコミュニティの数 (+ 50人) ③文化芸術イベントへの参加者数 (+ 131,800人) ④専門人材の育成数 (+60人)

※愛媛県、今治市、砥部町の広域連携事業